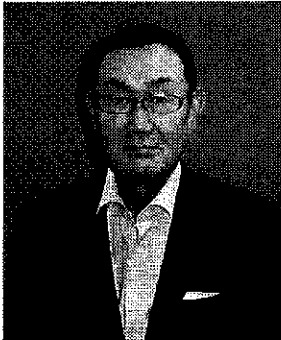


エコ商材に注力する「さつき」

工業用品・資材商社のさつき(本社・大阪市中央区南船場、祖父江一郎社長)は、エコ商材の拡販に積極的に取り組んでおり、その一環として昨年から超軽量太陽光発電システムの本格販売に乗り出している。エコ商材を通じて、従来の商社からメーカー的な動きを強めている同社の経営方針について、祖父江社長に聞いた。

「部品の受託製造サービスや完成品調達サービス・販売などが従来のビジネスのようすが。」

祖父江一郎社長に聞く



「当社は1931(昭和6)年5月に創業しました。5月に創業した。しかし、国内市場の需要が縮小していく中で海外市場に打って出ようと考えました。」

「当社が20数年前に扱っていた商材は、海外に進出したといっても、それは輸入基地であって、外販基地ではなかったということがあります。また外販するたためには、やはり当社独自の商品を持つ必要がありました。」

「そこで行き着いたのがバイオマスボイラーを開発し、従来のガラス結晶型太陽光パネルの半分、約8kgという超軽量化を実現しました。それが当社の商標画は。」

超軽量太陽光発電を本格販売 第2弾 バイオマスボイラーも

「当社の太陽光発電システムの特徴は軽いことです。当社はガラス結晶系のメーカーと組んで、ガラス基板の厚さ0.8ミリを開発し、従来のガラス結晶型太陽光パネルの半分、約8kgという超軽量化を実現しました。それが当社の商標画は。」

「現在、100MWの引き合いがきています。ただ設置については、受注から完工まで半年ほどかかり、またキュービクルや変圧器など諸々の機械設備を揃えなければなりませんので、2年間で30MWの受注を計画しています。」

「本格的な販売を開始した『ラスソーラーネオ』です。これまで設置が不可能とされたスレート屋根、折板屋根など、脆弱な屋根の上に設置することができません。」

「販売戦略は、『当社は特定建設業、電気工事等の免許を取った。』

「太陽光発電に続くエコ商材は、『第2弾としては、バイオマスボイラーに注力しています。インドネシアやマレーシアでは処理できずに困っているパームヤシの残滓を燃やしています。その残滓から豚や牛などの飼料の添加物が副産物として出てきます。放置されている残滓から有効な資源を生み出すことで、地球環境の改善を同時に図ることができると期待しています。』

西部ゴム商組

北星ゴム工業が基礎知識を紹介

西部工業用ゴム製品、工業用品メーカーの北星ゴム工業が初の「第29回商品説明会」を開催した。当日は若い組合員を中心に約90人が参加し、会場はほぼ満席状態になった。説明会では、富山県黒部市の自動車部品、営業活動に大いに役立つ。



説明する北星ゴム工業の中村課長



北星ゴム工業の商品を手にとって見る参加者

技術設計チームの中村淳司課長が会社概要の説明を皮切りに、ゴムの種類と特性、加硫剤の役割、加工方法などについて詳しく説明した。

「ゴムの種類と特性、加硫剤の役割、加工方法などについて詳しく説明した。特に各種合成ゴムの特性をわかりやすい言葉で説明し、聴講した新入社員たちは熱心にメモを取る姿が目立った。また北星ゴム工業の研究開発の中で、ゴムガスケットの性能確認などを行うため、業界で最初に導入した動風圧試験装置を紹介するなど、興味深い話も披露した。」

若手中心に90人参加

一通りの説明が終わった後、活発な質疑応答が続いた。会場内に展示された北星ゴム工業の主力製品である自動車部品、建築用部品、電気・弱電用部品、土木・交通安全用部品などを取り囲み、こどもも活発な質疑応答が繰り返された。

ゴムの最新ニュースを毎日更新

click!

- ✓ 荷重余力はありますか?
- ✓ 補強工事が必要ではないですか?
- ✓ 間引き設置になりませんか?

スレート屋根 折板屋根 畜産波板

工場や事業所の屋根での

太陽光発電大丈夫ですか?

超軽量太陽光

Luz-solar NEO
Industrial Solar Battery

一般的なパネルの約半分の軽さ!
施工重量 約8kg

スレート屋根への導入事例などをホームページで紹介しております。

www.satsuki-network.com/solar/

ラスソーラーネオ

検索